

富山カップ日本語スピーチコンテスト最優秀賞受賞者の富山研修旅行について

1. 富山カップ日本語スピーチコンテスト

富山県が、県の友好提携先の一つであるアメリカ合衆国オレゴン州において、開催している大学生向け日本語スピーチコンテスト。1996年に友好提携5周年記念事業として第1回を開催して以来毎年開催しており、今年で第27回目の開催となった。同州における唯一の大学生向け日本語スピーチコンテストであり、同州の日本語学習者の間では広く知られたイベントとなっている。

- (1) 開催日時 令和5年4月23日(日) 8:00~11:00【日本時間】
- (2) 場 所 オンライン
- (3) 主 催 富山県、オレゴン日米協会
- (4) 共 催 オレゴン州
- (5) 後 援 在ポートランド領事事務所、オレゴン日本語教師協会、ポートランド日本人商工会
- (6) 出 場 者 計8名

*ルーカス ジロー カーマイケル タナカさんは「日米の教育環境の比較」をテーマに日本語でスピーチを行った。

2. 最優秀賞受賞者の来県について

毎年、富山カップ日本語スピーチコンテストの最優秀賞受賞者には富山県への研修旅行を贈呈している。この研修旅行での経験を活かし、将来、富山県とオレゴン州の友好交流の架け橋となることが期待されている。

- (1) 来県日程 令和5年6月25日(日)～令和5年7月2日(日)
 - (2) 県内滞在中の主な活動
 - ①生活環境文化部長表敬
 - ②県内観光地視察(立山黒部アルペンルート、国宝瑞龍寺、五箇山合掌造り集落等)
 - ③富山国際大学(呉羽キャンパス)訪問
 - ・最優秀賞受賞者が2022オレゴンカップ英語プレゼンテーションコンテスト(注)で優秀賞を受賞した富山国際大学のチームにアドバイザーとして参加したため、来県に合わせ同大学を訪問、交流会を開催するもの。
 - ・日時 令和5年6月30日(金曜日)13時10分～15時
 - ・場所 富山国際大学呉羽キャンパスE館2階応接室および4階404室
 - ・相手側 松山子ども育成学部長、小比賀事務部長、福島教授、村上教授、フランク准教授、学生約20名
 - ・内容 挨拶、学生間交流
- *この行事の詳細については富山国際大学呉羽キャンパス事務室(TEL 076-436-2570)へお問い合わせください。

(注) 令和4年12月18日に、県内大学生を対象にチーム対抗で英語のプレゼンテーションを競うコンテストを初めて開催。各チームにオレゴン州の大学生もオンラインで参加。